



2022年3月期 第3四半期 決算説明会

2022年2月10日

石油資源開発株式会社
(証券コード：1662)

目次

I. 業績ハイライト

II. 2022年3月期 第3四半期決算の概要

III. 2022年3月期 業績予想の概要

I. 業績ハイライト

II. 2022年3月期 第3四半期決算の概要

III. 2022年3月期 業績予想の概要

業績ハイライト

■ 22年3月期 第3四半期決算（前年同期比）

単位：億円	21/3月期 3Q (a)	22/3月期 3Q (a)	比較増減	
営業利益	△44	116	+160	-
経常利益	△29	245	+274	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	△37	△ 850	△812	-

- ・ 営業利益： (E&P事業) 原油価格上昇による国内収支改善および希釈ビチューメン販売収支の改善
- ・ 特別損益： 権益譲渡損436億円（カナダ・シェールガス）、子会社株式売却損943億円（カナダ・オイルサンド）、投資有価証券売却益398億円計上

■ 22年3月期 業績予想修正（11/9公表予想比）

単位：億円	11/9公表予想 (f)	2/9公表予想 (f)	比較増減	
営業利益	166	161	△5	△3%
経常利益	283	319	+35	+13%
親会社株主に帰属する当期純利益	△698	△ 390	+308	-

- ・ 営業利益： 原油価格上昇による国産原油の販売価格上昇（国内E&P事業）
LNGスポット価格高騰・JLC上昇による 国内ガス販売、電力販売の価格上昇（国内E&P事業, I/U事業）
LNG調達先の生産トラブルにともなう、スポット市場での代替カーゴ調達によるコスト増加（I/U事業）
- ・ 特別利益： 債務免除益293億円（カナダ・シェールガス）の発生（4Q決算で計上予定）

I. 業績ハイライト

II. 2022年3月期 第3四半期決算の概要

III. 2022年3月期 業績予想の概要

E&P事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	21/3月期 3Q (a)		22/3月期 3Q (a)		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高		
E&P事業	-	-	54,123	-	54,560	-	-	+437	+1%

(内訳)

原油	千KL	1,447	38,122	421	22,241	△1,026	△71%	△15,881	△42%
- 国産原油		211	5,990	218	11,073	+6	+3%	① +5,083	+85%
- 海外原油* ¹		204	5,225	184	10,158	△20	△10%	② +4,932	+94%
- 買入原油		1,032	26,907	19	1,009	③ △1,012	△98%	△25,897	△96%
希釈ビチューメン* ²		937	14,071	959	31,121	+21	+2%	④ +17,050	+121%
天然ガス・海外販売* ³	百万M3	340	1,929	129	1,197	△211	△62%	△731	△38%

主な増減要因

- ①販売価格の上昇
- ②イラク ガラフ油田 販売価格の上昇
- ③SODECO買入原油 収益認識基準適用による前期販売量の剥落
- ④カナダ ハンギングストーン鉱区 販売価格の上昇

※権益譲渡にともない、JAPEX Montney Ltd.による海外原油・天然ガス売上高は2021年1～3月の3か月分を計上

※Japan Canada Oil Sands Limitedの株式譲渡にともない、希釈ビチューメン売上高は2021年1～8月の8か月分を計上

*1 海外連結子会社 株式会社ジャベックスグラフ、JAPEX Montney Ltd.およびJapex (U.S.) Corp. の数値

*2 ロイヤリティー控除後の数値

*3 海外連結子会社JAPEX Montney Ltd.およびJapex(U.S.)Corp.の数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	21/3月期 3Q (a)		22/3月期 3Q (a)		増減	
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高
インフラ・ユーティリティ事業	-	-	67,691	-	79,165	-	+11,473 +17%

(内訳)

天然ガス・国内販売	百万M3	813	36,658	727	36,135	①	△85	△11%	△522	△1%
- 国産天然ガス		355	-	368	-	+13	+4%	-	-	
液化天然ガス	千トン	213	11,059	217	16,822		+3	+2%	②	+5,763 +52%
電力	百万kWh	2,080	16,654	2,241	22,656	③	+160	+8%	+6,001	+36%
その他*	-	-	3,319	-	3,550		-	-	+231	+7%

主な増減要因

- ①収益認識基準適用による前期販売量の剥落、（前期）福島天然ガス発電所向け試運転ガス販売量の減少、および販売価格の上昇
- ②販売価格の上昇
- ③福島天然ガス発電所の通期稼働にともなう電力販売量の増加および販売価格の上昇

* 天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

決算概要【前年同期比】

単位：百万円	21/3月期 3Q (a)	22/3月期 3Q (a)	増減	
売上高	150,099	171,364	+21,264	+14%
売上総利益	18,741	34,511	+15,769	+84%
営業利益	△ 4,448	11,649	+16,097	-
経常利益	△ 2,948	24,533	+27,482	-
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 3,776	△ 85,057	△ 81,280	-

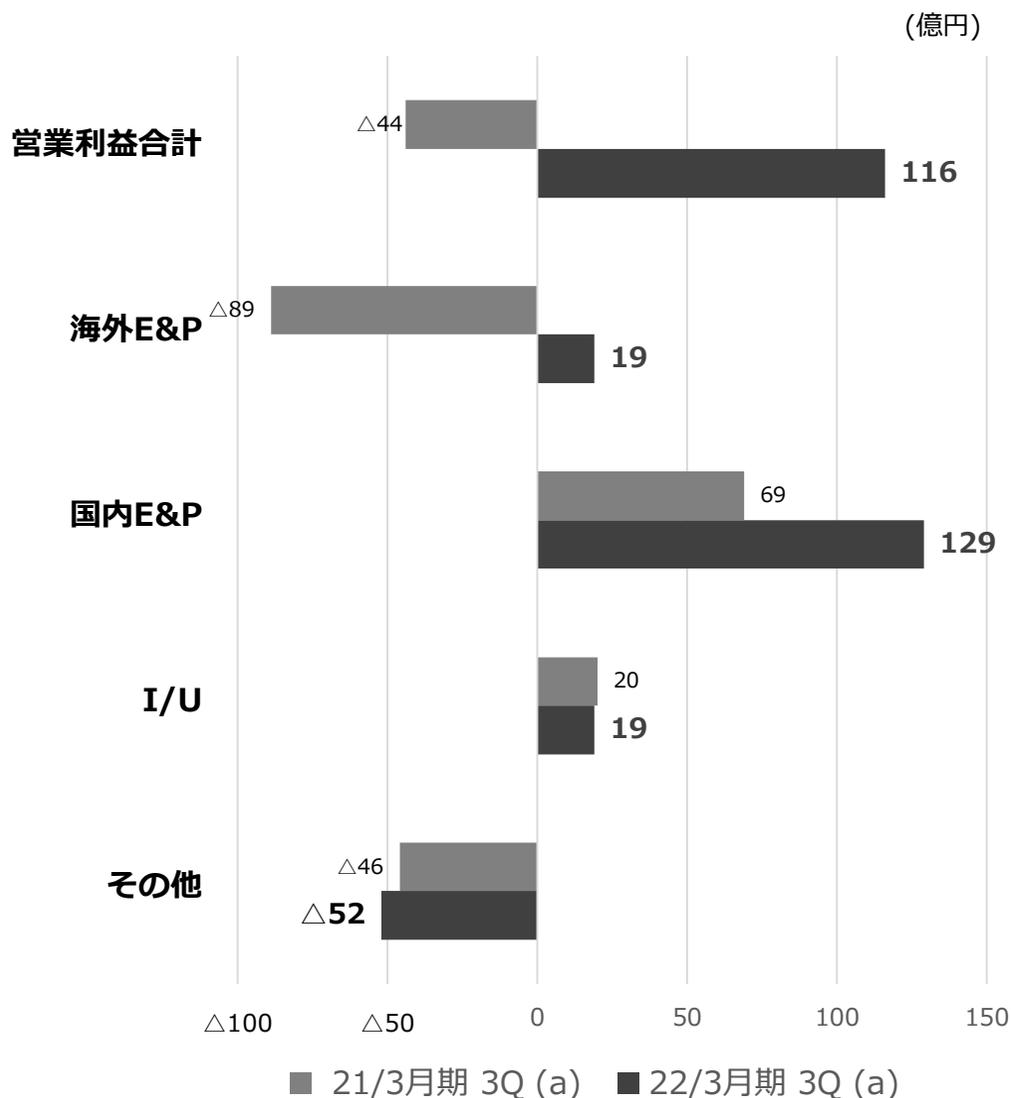
原油価格・為替・販売価格の実績

		21/3月期 3Q (a)	22/3月期 3Q (a)	増減
WTI	USD/bbl	40.08	64.06	+23.98
原油CIF(JCC)	USD/bbl	40.35	70.28	+29.93
為替	円/USD	106.69	109.96	+3.27
JACOS 希釈ビチューメン ^{*1}	USD/bbl	22.50	46.90	+24.40
JML 天然ガス ^{*2}	CAD/mcf	2.03	2.96	+0.93

*1 海外連結子会社Japan Canada Oil Sands Ltd.の希釈ビチューメン販売価格（ロイヤルティ控除後）

*2 海外連結子会社Japex Montney Ltd.の天然ガス販売価格（ロイヤルティ控除後）

営業利益概要【前年同期比】



E&P事業

- (海外) : +108億円 (△89億円 → 19億円)
- 原油価格上昇による希釈ピチューメン販売収支の改善
- (国内) : +59億円 (69億円 → 129億円)
- 原油価格上昇による収支改善

インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

- △0億円 (20億円 → 19億円)
- 福島天然ガス発電所の通期稼働による電力販売量の増加
 - 前期のLNGスポット調達差益の剥落

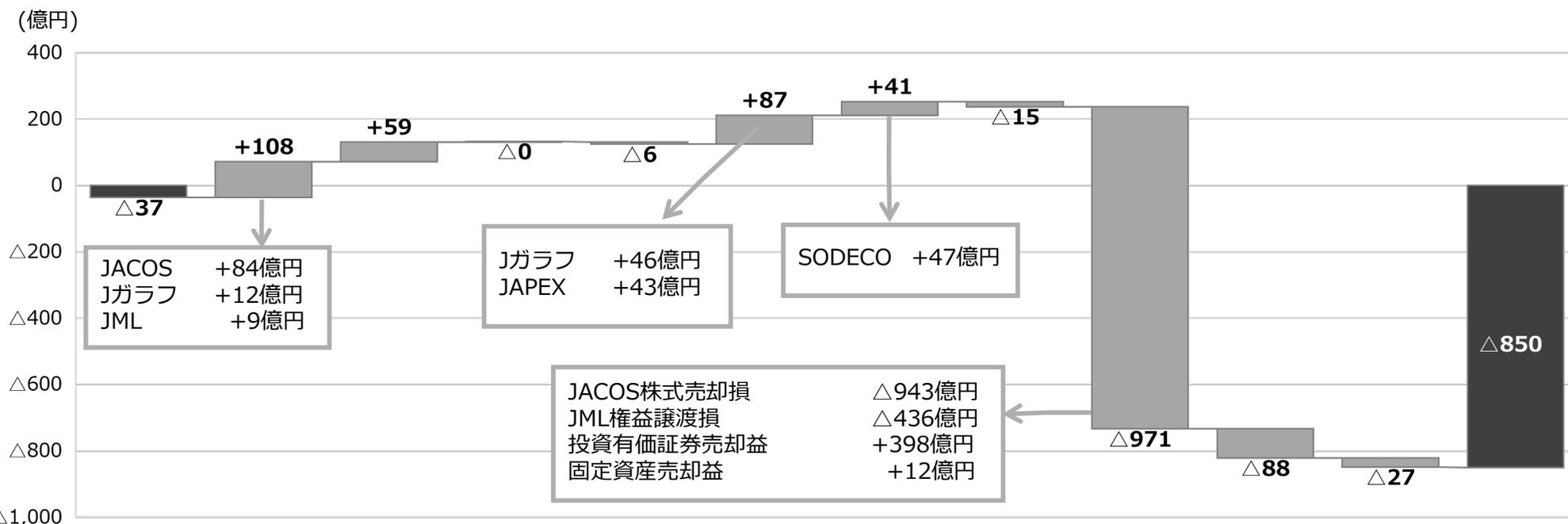
その他※

- △6億円 (△46億円 → △52億円)
- 請負事業の減益など

※ 上記事業部門に属さない営業利益（請負、石油製品・商品等）から本社管理費を控除した金額

*営業利益内訳の事業区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

純利益増減分析【前年同期比】



純利益	営業利益* +160億円				営業外損益 +113億円			特別損益	法人税等	非支配株主利益	純利益
	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替差損益	持分法投資損益	その他				
21/3月期 3Q (a)	△89	69	20	△46	△36	53	△1	△0	18	△10	21/3月期 3Q (a)
22/3月期 3Q (a)	19	129	19	△52	51	94	△16	△971	107	17	22/3月期 3Q (a)

*営業利益内訳の事業区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

I. 業績ハイライト

II. 2022年3月期 第3四半期決算の概要

III. 2022年3月期 業績予想の概要

E&P事業 販売予想修正【11.9公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量単位	前回予想 (f) 11.9公表		今回予想 (f) 2.9公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
E&P事業	-	-	72,690	-	66,469	-	-	△ 6,220	△9%

(内訳)

原油	千KL	816	40,393	661	34,109	△154	△19%	△6,283	△16%
- 国産原油		286	13,923	288	14,578	+1	+1%	+654	+5%
- 海外原油* ¹		505	25,261	348	18,247	① △156	△31%	△7,013	△28%
- 買入原油		24	1,208	25	1,284	+0	+2%	+75	+6%
希釈ビチューメン* ²		959	31,121	959	31,121	-	-	-	-
天然ガス・海外販売* ³	百万M3	129	1,175	130	1,237	+0	+0%	+62	+5%

主な増減要因

①イラク ガラフ油田 販売量の減少

*1 海外連結子会社 株式会社ジャベックスガラフ、JAPEX Montney Ltd.およびJapex (U.S.) Corp. の数値

*2 ロイヤリティー控除後の数値

*3 海外連結子会社JAPEX Montney Ltd.およびJapex(U.S.)Corp.の数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売予想修正【11.9公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量単位	前回予想 (f) 11.9公表		今回予想 (f) 2.9公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
インフラ・ユーティリティ事業	-	-	112,602	-	116,300	-	-	+3,697	+3%

(内訳)

天然ガス・国内販売	百万M3	1,042	54,075	1,049	56,871	+7	+1%	① +2,796	+5%
- 国産天然ガス		502	-	515	-	+12	+3%	-	-
液化天然ガス	千トン	293	22,397	295	22,132	+1	+0%	△264	△1%
電力	百万kWh	3,111	31,370	3,000	32,391	△110	△4%	② +1,021	+3%
その他*	-	-	4,759	-	4,904	-	-	+144	+3%

主な増減要因

①-② LNG市況高騰・JLC価格上昇による 国内ガス販売、電力販売の価格上昇

* 天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

業績予想修正【11.9公表予想比】

単位：百万円	前回予想 (f) 11.9公表	今回予想 (f) 2.9公表	増減	
売上高	235,098	235,749	+650	+0%
売上総利益	46,935	46,498	△ 437	△1%
営業利益	16,669	16,168	△ 500	△3%
経常利益	28,390	31,972	+3,581	+13%
親会社株主に帰属する当期純利益	△69,847	△ 39,029	+30,817	-

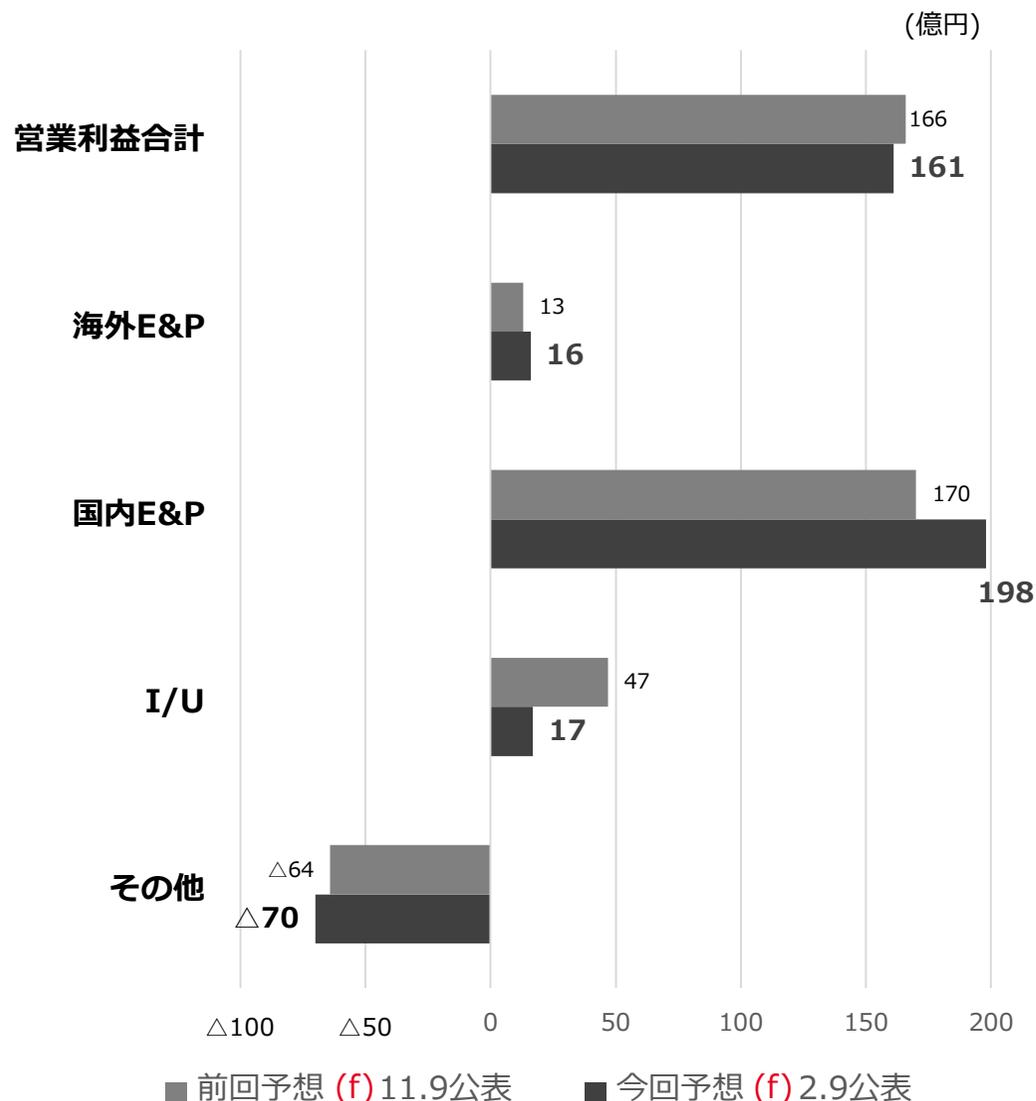
原油価格・為替・販売価格の前提

		前回予想 (f) 11.9公表	今回予想 (f) 2.9公表	増減
WTI	USD/bbl	64.06	64.06	-
原油CIF(JCC)	USD/bbl	68.60	70.21	+1.61
為替	円/USD	108.60	109.97	+1.37
JACOS 希釈ビチューメン ^{*1}	USD/bbl	46.90	46.90	-
JML 天然ガス ^{*2}	CAD/mcf	2.96	2.96	-

*1 海外連結子会社Japan Canada Oil Sands Ltd.の希釈ビチューメン販売価格（ロイヤルティ控除後）

*2 海外連結子会社Japex Montney Ltd.の天然ガス販売価格（ロイヤルティ控除後）

営業利益概要【11.9公表予想比】



E&P事業

(海外) : +2億円 (13億円 → 16億円)

(国内) : +28億円 (170億円 → 198億円)

- 原油価格上昇による国産原油の販売価格上昇
- JLC上昇にともなう国産天然ガスの販売価格*上昇

* 当社内部管理上のE&P事業からインフラ・ユーティリティ事業への取引価格

インフラ・ユーティリティ事業 (I/U)

△29億円 (47億円 → 17億円)

- JLC上昇にともなう国内ガス販売、電力販売の価格上昇
- LNGスポット市場での代替カーゴ調達によるコスト増加

その他*

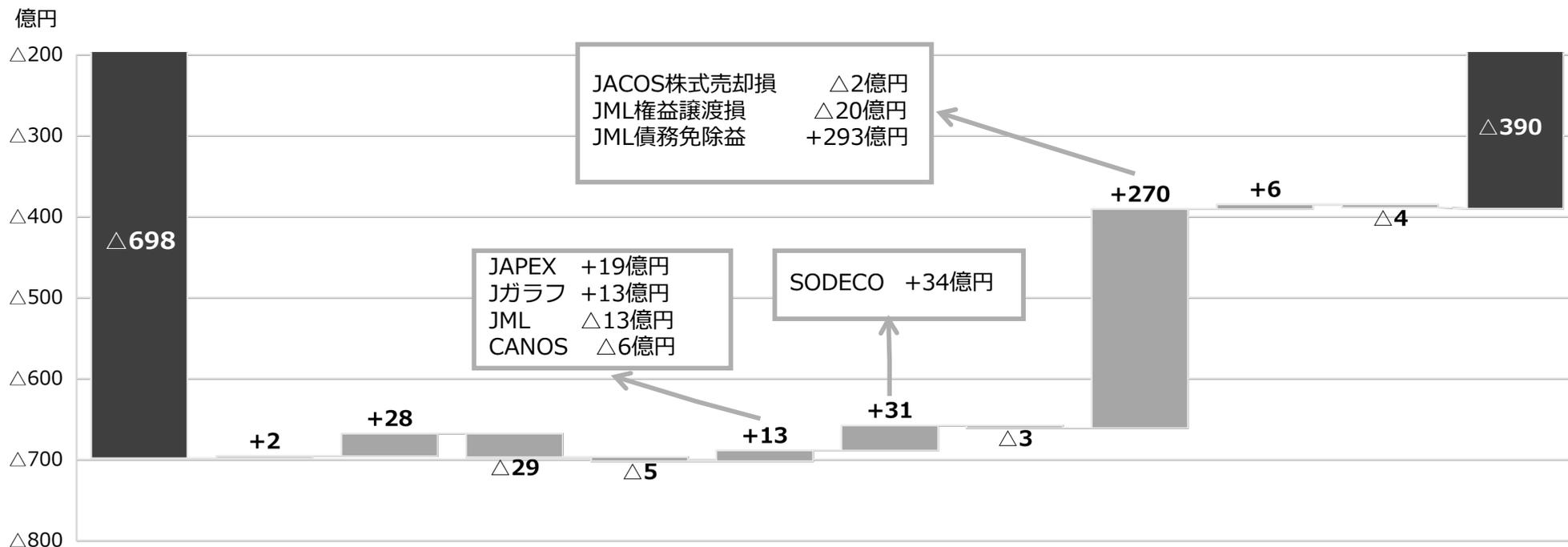
△5億円 (△64億円 → △70億円)

- 請負事業の減益など

※ 上記事業部門に属さない営業利益（請負、石油製品・商品等）から本社管理費を控除した金額

*営業利益内訳の事業区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

純利益増減分析【11.9公表予想比】



純利益	営業利益* △5億円				営業外損益 40億円				純利益		
前回予想(f) 11.9公表	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替 差損益	持分法 投資損益	その他	特別損益	法人税 等	非支配 株主利益	今回予想(f) 2.9公表
前回予想(f) 11.9公表	13	170	47	△64	26	106	△15	△960	11	10	
今回予想(f) 2.9公表	16	198	17	△70	39	137	△19	△689	5	15	

*営業利益内訳の事業区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

E&P事業 販売予想【前期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	21/3月期 (a)		22/3月期 (f) 2.9公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
E&P事業	-	-	97,482	-	66,469	-	-	△ 31,012	△32%

(内訳)

原油	千KL	2,313	72,916	661	34,109	△1,651	△71%	△38,806	△53%
- 国産原油		287	8,835	288	14,578	+0	+0%	① +5,742	+65%
- 海外原油* ¹		538	18,268	348	18,247	② △190	△35%	△21	△0%
- 買入原油		1,486	45,812	25	1,284	③ △1,461	△98%	△44,528	△97%
希釈ビチューメン* ²		1,319	21,695	959	31,121	△360	△27%	④ +9,426	+43%
天然ガス・海外販売* ³	百万M3	470	2,870	130	1,237	⑤ △340	△72%	△1,632	△57%

主な増減要因

- ①販売価格の上昇
- ②イラク ガラフ油田 販売量の減少および販売価格の上昇
- ③SODECO買入原油 収益認識基準適用による前期販売量の剥落
- ④カナダ ハンギングストーン鉱区 販売価格の上昇
- ⑤カナダ・シェールガスプロジェクトの権益譲渡による販売量減少

*1 海外連結子会社 株式会社ジャベックスガラフ、JAPEX Montney Ltd.およびJapex (U.S.) Corp. の数値

*2 ロイヤリティー控除後の数値

*3 海外連結子会社JAPEX Montney Ltd.およびJapex(U.S.)Corp.の数値

インフラ・ユーティリティ事業 販売予想【前期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	21/3月期 (a)		22/3月期 (f) 2.9公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高		
インフラ・ユーティリティ事業	-	-	101,301	-	116,300	-	-	+14,998	+15%

(内訳)

天然ガス・国内販売	百万M3	1,183	51,291	1,049	56,871	①	△133	△11%	+5,579	+11%	
- 国産天然ガス		528	-	515	-		△12	△2%	-	-	
液化天然ガス	千トン	284	15,591	295	22,132		+10	+4%	②	+6,540	+42%
電力	百万kWh	3,016	30,087	3,000	32,391		△16	△1%	③	+2,304	+8%
その他*	-	-	4,331	-	4,904		-	-		+573	+13%

主な増減要因

- ①収益認識基準適用による前期販売量の剥落、（前期）福島天然ガス発電所向け試運転ガス販売量の減少、および販売価格の上昇
- ②-③販売価格の上昇

* 天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

業績予想【前期比】

単位：百万円	21/3月期 (a)	22/3月期 (f) 2.9公表	増減	
売上高	240,078	235,749	△ 4,328	△2%
売上総利益	36,534	46,498	+9,963	+27%
営業利益	4,192	16,168	+11,975	+286%
経常利益	10,001	31,972	+21,970	+220%
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 2,725	△ 39,029	△ 36,304	-

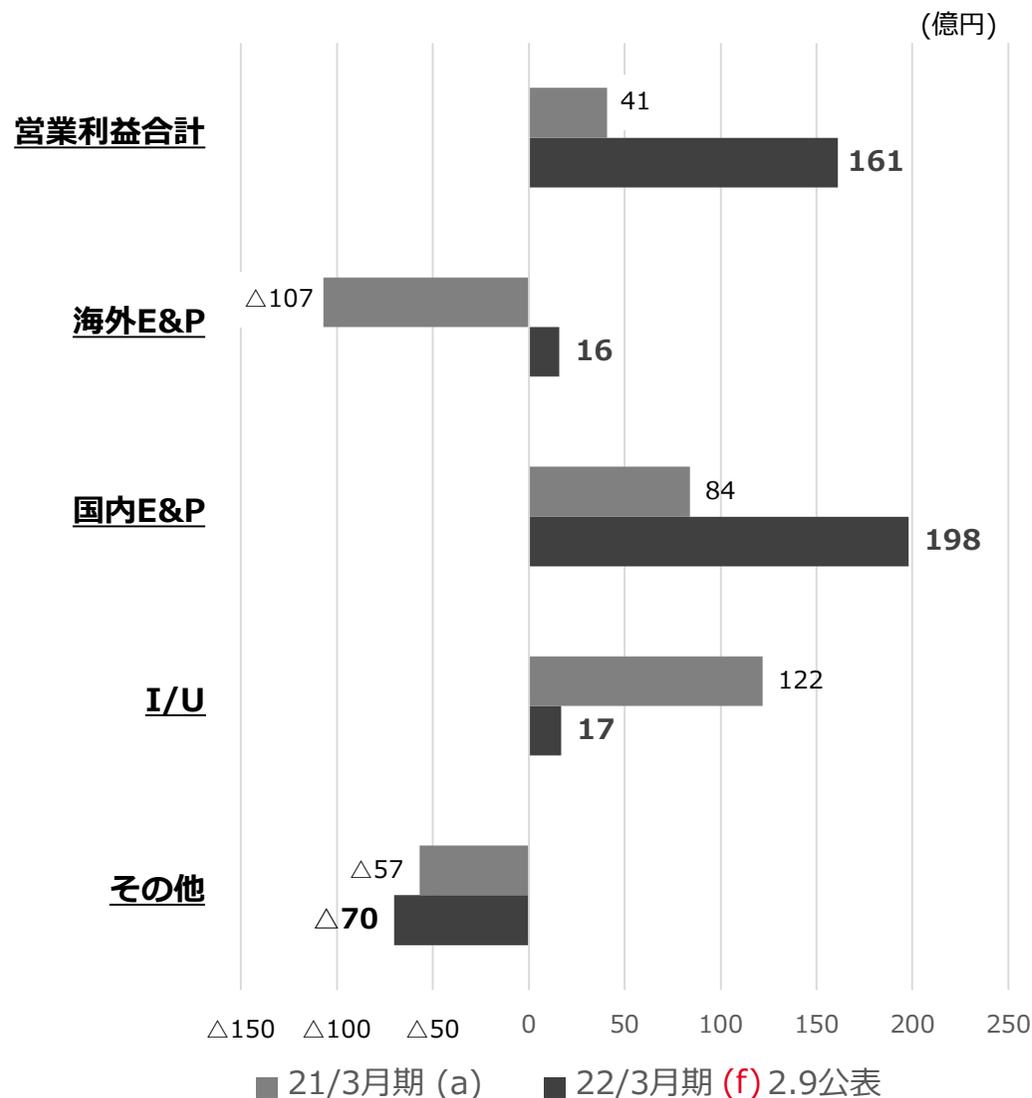
原油価格・為替・販売価格の実績

		21/3月期 (a)	22/3月期 (f) 2.9公表	増減
WTI	USD/bbl	40.87	64.06	+23.19
原油CIF(JCC)	USD/bbl	42.91	70.21	+27.30
為替	円/USD	105.86	109.97	+4.11
JACOS 希釈ビチューメン ^{*1}	USD/bbl	25.06	46.90	+21.84
JML 天然ガス ^{*2}	CAD/mcf	2.14	2.96	+0.82

*1 海外連結子会社Japan Canada Oil Sands Ltd.の希釈ビチューメン販売価格（ロイヤルティ控除後）

*2 海外連結子会社Japex Montney Ltd.の天然ガス販売価格（ロイヤルティ控除後）

業績予想 営業利益概要【前期比】



*営業利益内訳の事業区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

E&P事業

(海外) : +123億円 (△107億円 → 16億円)

- 原油価格上昇および重軽格差の改善などによる希釈ビチューメン販売収支の改善

(国内) : +113億円 (84億円 → 198億円)

- 原油価格上昇による国産原油の販売価格上昇
- JLC上昇にともなう国産天然ガスの販売価格*上昇

* 当社内部管理上のE&P事業からインフラ・ユーティリティ事業への取引価格

インフラ・ユーティリティ事業 (I/U)

△105億円 (122億円 → 17億円)

- 前期JEPX取引価格高騰による一過性利益の反動減
- LNGスポット市場での代替カーゴ調達によるコスト増加

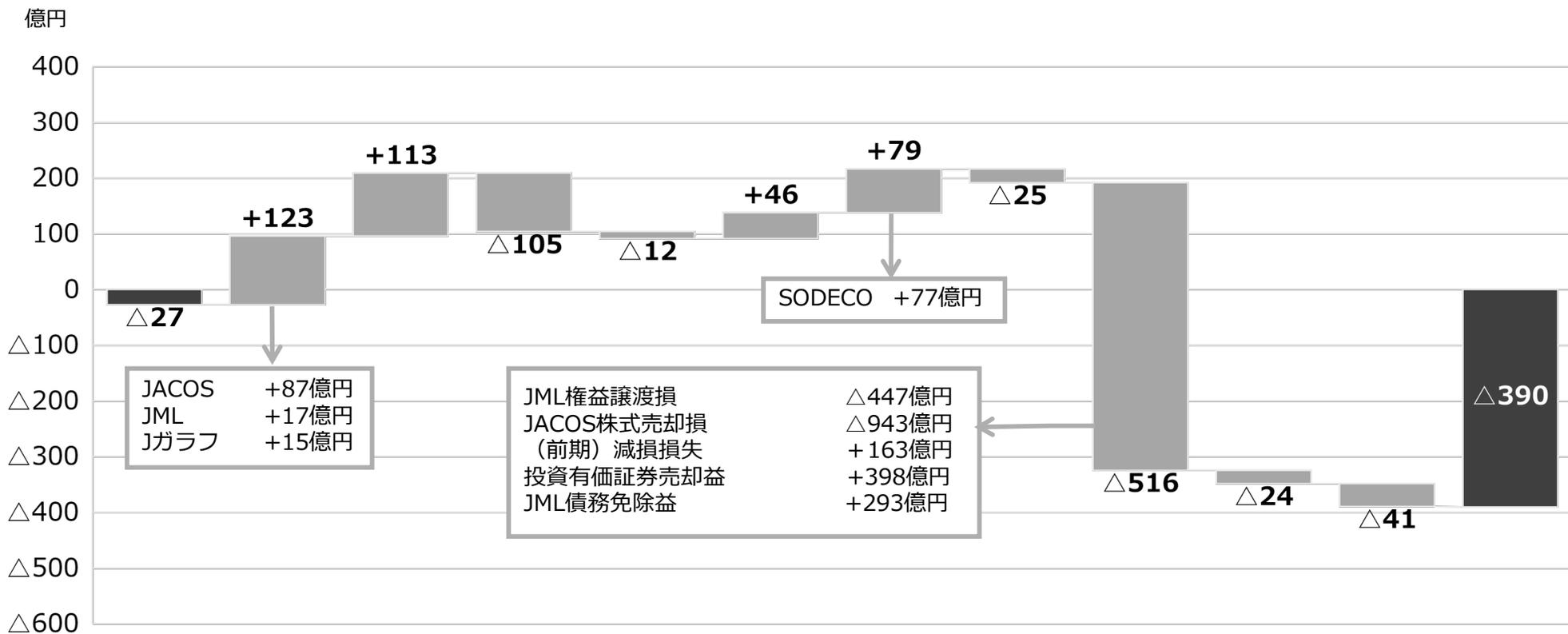
その他※

△12億円 (△57億円 → △70億円)

- 請負事業の減益など

※ 上記事業部門に属さない営業利益（請負、石油製品・商品等）から本社管理費を控除した金額

業績予想 純利益増減分析【前期比】



純利益	営業利益* +119億円				営業外損益 +99億円			特別損益	法人税等	非支配株主利益	純利益
21/3月期 (a)	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替差損益	持分法投資損益	その他				今回予想(f) 2.9公表
21/3月期(a)	△107	84	122	△57	△6	58	6	△173	△19	△26	
今回予想(f) 2.9公表	16	198	17	△70	39	137	△19	△689	5	15	

*営業利益内訳の事業区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

キャッシュ・フローおよび負債の状況

単位：百万円	21/3月期 (a)	22/3月期 (f)	
	通期	通期	
		11.9公表	2.9公表
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,263	20,955	9,969
減価償却費	22,599	17,667	17,776
生産物回収勘定の回収	15,196	20,912	13,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,453	50,408	44,038
有形固定資産の取得による支出	△15,153	△16,621	△16,434
生産物回収勘定の支出	△14,971	△26,462	△26,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,626	△70,265	△70,266
現金及び現金同等物の期末残高	157,963	159,061	141,704

有利子負債*1	118,710	52,905	23,117
EBITDA*2	37,150	50,417	52,984
EBITDA有利子負債倍率（倍）	3.2	1.1	0.4

*1 有利子負債は、当期末における求償債務の予想残高と、リース債務、退職給付に係る負債および偶発債務の合計額

*2 EBITDAは、営業利益、減価償却費、投資キャッシュフローにおける利息および配当金の受取額の合計額

参考資料

1. 売上高内訳
2. 損益の状況
3. セグメント損益
4. 業績予想の前提条件（原油価格・為替等）
5. 2022年3月期予想における原油価格・為替等のセンシティブティ
6. 事業拠点および主要事業紹介
7. 統合報告書およびIR関連資料
8. 用語集

1. 売上高内訳 E&P事業

金額：百万円	21/3月期 (a)			22/3月期 (a)				22/3月期 (f)		
	3Q	3Q累計	通期	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	通期	
									11.9公表	2.9公表
売上高	16,576	54,123	97,482	16,796	33,024	4,739	54,560	11,909	72,690	66,469
原油販売量 (千KL)	321	1,447	2,313	114	230	76	421	240	816	661
原油売上高	9,670	38,122	72,916	5,556	11,938	4,746	22,241	11,868	40,393	34,109
国産原油販売量 (千KL)	72	211	287	85	69	63	218	70	286	288
国産原油売上高	2,263	5,990	8,835	3,927	3,537	3,607	11,073	3,504	13,923	14,578
海外原油販売量 (千KL) *1	17	204	538	22	154	7	184	164	505	348
海外原油売上高	524	5,225	18,268	1,312	8,045	800	10,158	8,089	25,261	18,247
買入原油販売量 (千KL)	231	1,032	1,486	6	6	5	19	5	24	25
買入原油売上高	6,882	26,907	45,812	316	354	338	1,009	274	1,208	1,284
希釈ピチューメン販売量 (千KL)	324	937	1,319	351	608	-	959	-	959	959
希釈ピチューメン売上高*2	6,313	14,071	21,695	10,058	21,063	-	31,121	-	31,121	31,121
天然ガス海外販売量 (百万M3) *3	111	340	470	128	0	0	129	0	129	130
天然ガス海外売上高	592	1,929	2,870	1,181	22	△7	1,197	40	1,175	1,237
WTI (USD/bbl)	41.02	40.08	40.87	58.10	66.07	69.85	64.06	-	64.38	64.06
原油CIF (USD/bbl) *4	44.51	40.35	42.91	64.25	71.31	77.30	70.28	70.00	68.28	70.21
為替 (円/USD) *4	105.46	106.69	105.86	108.43	109.96	111.69	109.96	110.00	108.12	109.97
希釈ピチューメン*2 (USD/bbl)	29.77	22.50	25.06	40.99	49.75	51.26	46.90	-	46.84	46.90
JML天然ガス*5 (CAD/mcf)	1.89	2.03	2.14	2.96	-	-	2.96	-	2.96	2.96

*1 海外連結子会社株式会社ジャベックスガラフ、JAPEX Montney Ltd.およびJapex (U.S.) Corp. の数値

*2 ロイヤルティ控除後

*3 海外連結子会社JAPEX Montney Ltd.およびJapex(U.S.)Corp.の数値

*4 原油CIF価格を参照した国内原油販売単価実績および換算為替レート

*5 海外連結子会社Japex Montney Ltd.の天然ガス販売価格 (ロイヤルティ控除後)

1. 売上高内訳 インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

金額：百万円	21/3月期 (a)			22/3月期 (a)				22/3月期 (f)		
	3Q	3Q累計	通期	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	通期	
									11.9公表	2.9公表
売上高	23,709	67,691	101,301	23,009	23,372	32,782	79,165	37,135	112,602	116,300
天然ガス国内販売量 (百万M3)	292	813	1,183	233	222	271	727	322	1,042	1,049
天然ガス国内売上高	11,599	36,658	51,291	10,709	10,529	14,897	36,135	20,736	54,075	56,871
国産天然ガス販売量 (百万M3)	139	355	528	123	109	135	368	146	502	515
液化天然ガス販売量 (千トン)	118	213	284	52	44	120	217	77	293	295
液化天然ガス売上高	4,583	11,059	15,591	4,397	3,788	8,636	16,822	5,309	22,397	22,132
電力販売量 (百万kWh)	806	2,080	3,016	765	840	635	2,241	759	3,111	3,000
電力売上高	6,612	16,654	30,087	7,163	7,834	7,658	22,656	9,735	31,370	32,391
その他*	914	3,319	4,331	739	1,220	1,590	3,550	1,354	4,759	4,904

* 液化天然ガスの気化受託収入などを含む

2. 損益の状況

単位：百万円	21/3月期 (a)			22/3月期 (a)				22/3月期 (f)		
	3Q	3Q累計	通期	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	通期	
									11.9公表	2.9公表
売上高	51,972	150,099	240,078	50,083	68,424	52,856	171,364	64,384	235,098	235,749
E&P事業	16,576	54,123	97,482	16,796	33,024	4,739	54,560	11,909	72,690	66,469
インフラ・ユーティリティ事業	23,709	67,691	101,301	23,009	23,372	32,782	79,165	37,135	112,602	116,300
その他	11,687	28,284	41,294	10,277	12,026	15,334	37,638	15,340	49,804	52,978
売上原価	42,116	131,358	203,543	38,904	53,818	44,130	136,853	52,397	188,163	189,251
売上総利益	9,856	18,741	36,534	11,179	14,605	8,726	34,511	11,986	46,935	46,498
探鉱費	319	706	989	132	120	101	353	64	474	418
販管費	7,713	22,483	31,352	7,647	8,344	6,516	22,508	7,402	29,791	29,910
営業利益	1,823	△ 4,448	4,192	3,400	6,140	2,108	11,649	4,519	16,669	16,168
営業外損益	2,065	1,499	5,809	7,091	2,718	3,075	12,884	2,919	11,721	15,803
受取利息	36	371	412	37	50	76	164	67	220	231
支払利息	△ 379	△ 2,162	△ 2,529	△ 322	△ 982	59	△ 1,246	△ 12	△ 1,297	△ 1,258
受取配当	107	1,439	2,823	48	2,138	68	2,255	1,072	3,393	3,327
持分損益	1,945	5,312	5,808	3,549	2,921	2,995	9,466	4,264	10,619	13,730
海投損繰入・戻入	85	256	342	92	85	85	263	△ 10	253	253
為替差損益	319	△ 3,652	△ 639	3,851	89	1,158	5,100	△ 1,112	2,668	3,987
その他	△ 49	△ 66	△ 408	△ 165	△ 1,584	△ 1,368	△ 3,118	△ 1,349	△ 4,135	△ 4,468
経常利益	3,889	△ 2,948	10,001	10,491	8,858	5,183	24,533	7,438	28,390	31,972
特別損益	△ 6	△ 21	△ 17,324	△ 1	△ 138,663	41,526	△ 97,138	28,205	△ 96,004	△ 68,933
税金等調整前当期純利益	3,882	△ 2,970	△ 7,322	10,489	△ 129,805	46,710	△ 72,604	35,643	△ 67,613	△ 36,961
法人税	1,223	1,860	△ 1,923	2,832	△ 3,316	11,227	10,743	△ 10,175	1,170	567
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 539	△ 1,054	△ 2,673	550	294	864	1,708	△ 207	1,063	1,500
親会社株主に帰属する当期純利益	3,198	△ 3,776	△ 2,725	7,106	△ 126,782	34,619	△ 85,057	46,027	△ 69,847	△ 39,029

3. セグメント損益

単位：百万円		21/3月期 (a)			22/3月期 (a)				22/3月期 (f)		
		3Q	3Q累計	通期	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	通期	
										11.9公表	2.9公表
日本	営業利益	4,426	9,775	21,988	6,122	4,811	4,223	15,158	7,024	22,547	22,182
	持分法投資利益	351	536	△ 319	19	103	△ 73	49	17	32	66
北米	営業利益	△ 554	△ 8,046	△ 9,374	△ 1,146	2,883	△ 34	1,702	41	1,631	1,743
	持分法投資利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
欧州	営業利益	△ 35	△ 97	△ 132	△ 47	△ 34	△ 27	△ 108	△ 43	△ 173	△ 152
	持分法投資利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中東	営業利益	23	241	165	537	676	243	1,457	263	1,645	1,720
	持分法投資利益	△ 2	△ 5	△ 10	△ 3	△ 2	△ 2	△ 8	△ 5	△ 14	△ 14
その他*1	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	持分法投資利益	1,596	4,781	6,138	3,534	2,820	3,071	9,425	4,252	10,601	13,678
調整額*2		△ 2,037	△ 6,320	△ 8,453	△ 2,066	△ 2,198	△ 2,296	△ 6,560	△ 2,766	△ 8,982	△ 9,326
連結損益算書計上額*3 営業利益		1,823	△ 4,448	4,192	3,400	6,140	2,108	11,649	4,519	16,669	16,168

*1 持分法適用会社サハリン石油ガス開発株式会社およびEnergi Mega Pratama Inc.などを含む

*2 調整額の主な内容は、セグメント間取引消去および全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および試験研究費）

*3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っている

4. 業績予想の前提条件（原油価格・為替等）

市況前提			2021年				2022年	通期
			1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
WTI	USD/bbl	前期実績	45.10	28.54	41.02	42.77	-	40.87
		当期実績・前提	58.10^{*1}	66.07^{*1}	69.85^{*1}	-	-	64.06
原油CIF (JCC) ^{*2}	USD/bbl	前期実績	-	44.41	33.34	44.51	49.99	42.91
		当期実績・前提	-	64.25^{*1}	71.31^{*1}	77.30^{*1}	70.00	70.21
為替 ^{*2}	円/USD	前期実績	-	108.04	106.88	105.46	104.03	105.86
		当期実績・前提	-	108.43^{*1}	109.96^{*1}	111.69^{*1}	110.00	109.97

販売価格前提

JACOS 希釈ピチューメン ^{*3}	USD/bbl	前期実績	22.30	11.29	29.77	31.25	-	25.06
		当期実績・前提	40.99^{*1}	49.75^{*1}	51.26^{*1}	-	-	46.90
JML 天然ガス ^{*4}	CAD/mcf	前期実績	2.36	1.85	1.89	2.43	-	2.14
		当期実績・前提	2.96^{*1}	-	-	-	-	2.96

*1 実績値

*2 原油CIF価格を参照した国内原油販売単価実績および換算為替レート

*3 海外連結子会社Japan Canada Oil Sands Ltd.の希釈ピチューメン販売価格（ロイヤルティ控除後）

*4 海外連結子会社Japex Montney Ltd.の天然ガス販売価格（ロイヤルティ控除後）

5. 22年3月期予想における原油価格・為替等のセンシティブティ

	22/3月期 4Q 前提	変動幅	影響額（百万円）		主な変動項目 + 増益効果/△減益効果
			営業利益	親会社株主に 帰属する当期純利益 又は当期純損失	
原油価格	原油CIF価格 USD 70.00/bbl	USD 1 /bbl の価格上昇	30	20	+ 原油・天然ガス販売 △ LNG調達コスト増
為替	110.00円/USD	1 円/USD の円安	30	5	+ 原油・天然ガス販売 △ LNG調達コスト増

【前提】

- ・持分法適用会社の損益変動は、上記の影響額に含まれない
- ・為替変動の影響に関して、上記に示したものの以外に、外貨建金銭債権債務の為替レート換算差額が発生
また、実際の利益は原油価格や為替以外の様々な要因に影響される

6. 主要事業概況：E&P事業（原油・天然ガス開發生産）

当3Q（10-12月）以降の主な動き

- ✓ 国内油ガス田操業におけるカーボンニュートラル対応強化のため、国内事業本部に「低炭素化推進室」を設置（10月）
- ✓ アメリカ・タイトオイル開発権益を追加取得（1月）

概況

- 国内：北海道、秋田県、山形県、新潟県の油ガス田計10か所で原油・天然ガスを生産中／既存油ガス田の増産施策の検討継続
 - ・ 新潟県片貝ガス田の追加開発を実施中
 - ・ カーボンニュートラル対応に向けた、油ガス田操業でのGHG排出量削減策の検討や、CO₂貯留可能量調査なども実施
- 海外：原油・天然ガス開發生産プロジェクトに参画中／新規権益獲得検討継続

【当社が参画する主な海外E&Pプロジェクト】

セグメント	プロジェクト名（オペレーター）	プロジェクト会社（当社出資比率）	権益比率（当社Net）	状況	生産量 （2021年1月～9月平均）
欧州	英領北海・シーガルプロジェクト (Neptune E&P UK Limited)	JAPEX UK E&P Ltd. (100%)	15% (15%)	開発 ^{*1}	-
中東	イラク・ガラフプロジェクト (PETRONAS Carigali Iraq Holding B.V.)	(株)ジャペックスガラフ (55%)	30% (16.5%)	生産/開発 ^{*2}	日量8.0万bbl ^{*3}
その他	インドネシア・カンゲアンプロジェクト (Kangean Energy Indonesia Ltd.)	Energi Mega Pratama Inc. (25%)	100% (25%)	生産	日量469万m ³ (日量2.9万boe)
その他	ロシア・サハリン1プロジェクト (Exxon Neftegas Ltd.)	サハリン石油ガス開発(株) (15.29%)	30% (4.59%)	生産/開発	非開示

注) *1：2023年前半生産開始予定

*2：コロナ禍等の影響により、日量23万バレルへの増産達成時期は流動的

*3：連結会計期間の変更のため、2021年1月～12月平均

6. 主要事業概況：インフラ・ユーティリティ(I/U)事業（ガス供給・電力）

当3Q（10-12月）以降の主な動き

- ✓ PHOTONサステナブルソーラー投資事業有限責任組合で第1号案件の組み入れを実施（12月）
- ✓ ベトナム北部のLNG基地建設プロジェクト検討へ参画（1月）

概況

- 国内ガス供給：当社国内ガス供給ネットワークを通じた天然ガス・LNGの安定供給／燃料転換需要への対応を含むガス拡販対応継続中
 - ・ 相馬LNG基地（福島県相馬郡新地町）では、隣接する福島天然ガス発電所からの発電燃料LNG気化送出受託業務を実施中
- 海外LNG中下流：天然ガス需要の拡大が想定される東南アジアを中心に、LNG基地などの供給インフラ開発・運用プロジェクトへの参入を検討
- 電力：稼働中発電所からの環境負荷の低い電力の安定供給／再生エネルギー開発・投資案件参画中および新規案件検討中

【当社が事業参画する発電所】

区分	発電所名（事業主体）	当社出資比率	所在地	出力合計	状況
天然ガス	福島天然ガス発電所（福島ガス発電(株)）	33%	福島県相馬郡新地町	118万kW	運転中
再エネ-太陽光	当社北海道事業所内メガソーラー	当社所有	北海道苫小牧市	0.18万kW	運転中
再エネ-太陽光	勇払太陽光発電所（ソーラーパワー苫小牧(株)）	20%	北海道苫小牧市	1.3万kW	運転中
再エネ-バイオマス	長府バイオマス発電所（長府バイオパワー合同会社）	39.9%	山口県下関市	7.495万kW	開発中
再エネ-バイオマス	網走バイオマス発電所2号機/3号機 （合同会社網走バイオマス第2発電所・第3発電所）	94.3%	北海道網走市	2機合計1.98万kW	開発中

【再エネ投資ファンドへの参画】

- PHOTONサステナブルソーラー投資事業有限責任組合（開発・稼働中の国内太陽光発電プロジェクトを投資対象、組入期間5年＋運用期間15年）

【検討参画中の電力プロジェクト】

- 検討コンソーシアム参画：(仮称)秋田中央海域洋上風力発電事業、(仮称)山形県遊佐沖洋上風力発電事業

6. 主要事業概況：新規事業（環境配慮型事業の創出）

当3Q（10-12月）以降の主な動き

- ✓ ペトロナスとマレーシアにおけるCCS共同スタディの実施に合意（1月）

概 況

- CCS（Carbon dioxide Capture and Storage：CO₂の回収・貯留）/CCUS（Carbon dioxide Capture, Utilization, and Storage：CO₂の回収・有効活用・貯留）の早期の実用化と事業化に向けた検討
- CCS/CCUSとの連携が期待できる、カーボンニュートラルに関する協業や参入の検討
 - ・ カーボンリサイクル実現など、CCS/CCUSとの組み合わせによる地域や産業間の連携などを視野

【参画中の主な実証試験・検討プロジェクトなど】

- 実証試験実施中
 - ・ 苫小牧における大規模CCS実証試験（日本CCS調査(株)への出資ならびに技術支援など）
- 事業可能性調査・検討中（国内）
 - ・ 苫小牧における産業間連携を活用したカーボンリサイクル事業の実現可能性調査（NEDO事業のデロイト トーマツとの共同受託）
 - ・ 新潟県・東新潟ガス田におけるCO₂-EOR/EGRの実現可能性調査（三菱ガス化学(株)との共同検討、同社新潟工場から排出されるCO₂との連携を前提）
 - ・ CO₂輸送供給インフラに関するJFEエンジニアリング(株)との共同技術検討
- 事業可能性調査・検討中（海外）
 - ・ インドネシア・スコワティ油田における二国間クレジットを活用したCCUSプロジェクトの事業性評価共同検討（プルタミナ、レミガスとの共同検討）
 - ・ マレーシアにおけるCCS共同スタディ（ペトロナスとの共同検討）

7. 統合報告書およびIR関連資料

当社の統合報告書およびIR関連資料は以下からご覧いただけます。

➤ 統合報告書2021

https://www.japex.co.jp/ir/uploads/JAPEX_IR2021_j.pdf



➤ IR関連資料

IRライブラリ

<https://www.japex.co.jp/ir/library/>

- 決算短信
<https://www.japex.co.jp/ir/library/result/>
- 有価証券報告書・四半期報告書
<https://www.japex.co.jp/ir/library/report/>
- 決算説明資料
<https://www.japex.co.jp/ir/library/explanatory/>

➤ 業績・財務情報

<https://www.japex.co.jp/ir/figure/>

- 業績・財務10年データ (Excel形式)
https://www.japex.co.jp/ir/uploads/JAPEX_10yearFinancialData_j.xlsx

8. 用語集

■ 略語

BOE(D)	Barrels of Oil Equivalent (per Day)	石油換算バレル (日量)
CCS	Carbon dioxide Capture and Storage	二酸化炭素回収・貯留
CCUS	Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage	二酸化炭素回収・活用・貯留
CIF	Cost, Insurance and Freight	運賃、保険料込条件
FID	Final Investment Decision	最終投資意思決定
GHG	Greenhouse Gas	温室効果ガス
HSE	Health, Safety and Environment	労働安全衛生・環境
JCC	Japan Crude Cocktail	全日本平均原油輸入CIF価格
MH	Methane Hydrate	メタンハイドレート
RRR	Reserve Replacement Ratio	埋蔵量置換率
WTI	West Texas Intermediate	ウェスト・テキサス・インターミディエイト原油

■ 主要な子会社・持分法適用会社

JACOS※	Japan Canada Oil Sands Limited	カナダ・オイルサンドプロジェクト
JML	JAPEX Montney Ltd.	カナダ・シェールガスプロジェクト
Jガラフ	(株)ジャペックスガラフ	イラク・ガラフプロジェクト
EMPI	Energi Mega Pratama Inc.	インドネシア・カンゲアンプロジェクト
SODECO	Sakhalin Oil & Gas Development Co., Ltd.	ロシア・サハリン1プロジェクト
DGN	Diamond Gas Netherlands B.V.	マレーシアLNG ティガプロジェクト
FGP	福島ガス発電 (株)	天然ガス火力発電事業

※2022年3月期 第2四半期連結会計期間において、保有株式の全てを売却したため、連結の範囲から除外しております

注意事項

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しを示したものです。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

Copyright: 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注)

- ・本資料においては、(a) は実績数値 (actual results) を、(f) は予想数値 (forecasts) を示しています。
- ・営業利益、経常利益、持分法投資利益、親会社株主に帰属する当期純利益の「△」表記は、各利益における損失を表しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 コーポレートコミュニケーション室 電話: 03-6268-7111